

1 1 市村の計画

1 総合計画

総合計画策定の状況

区 分		新居浜市	別子山村	
計画の名称		第四次新居浜市長期総合計画	過疎地域自立促進計画	
策定時期		平成13年6月	平成11年12月	
計画の期間	基本構想	平成13～22年度	平成12～17年	
	基本計画	前期	平成13～17年度	
		後期	平成18～22年度	
実施計画		30年のローリング方式	30年のローリング方式	
将来都市像		-共に創ろう-「心と技と自然が調和した誇れる新居浜」	健康で豊かな山村楽園	
その他				

現状

新居浜市は、平成13年6月に第4次長期総合計画を策定し、「心と技と自然が調和した誇れる新居浜」を目指す都市像として、目標年次を平成22年度としている。

別子山村としては、過疎地域自立促進計画を平成11年策定し、平成17年を目標年次として、「健康で豊かな山村楽園」づくりを目指している。

課題

合併後の新居浜市の長期総合計画見直しにおける別子山村エリアの位置付け

別子山村の現計画を発展的に取り込み、地域特性を最大限生かした形での長期計画の修正が必要

効果

別子山村の山岳観光エリアを取り込んだ広域的な視点での総合計画が策定可能となる。

2 地域計画の状況

地域計画の状況

部 門 別	新居浜市	別子山村
総務・企画部門	地域防災計画	地域防災計画
	新居浜市の生涯学習のまちづくり	
	情報化基本計画	
建設・下水部門	緑の基本計画	
	都市計画マスタープラン	
	住宅マスタープラン	
	公共下水道計画	
	新居浜港港湾計画	
福祉部門	高齢者保健福祉計画	高齢者保健福祉計画
	エンゼルプラン（予定）	
	母子保健福祉計画	
	障害者（児）福祉対策長期指針	
市民環境部門	男女共同参画計画	
	一般廃棄物処理基本計画	
産業経済部門	中心市街地活性化基本計画	

現状

別子山村については、地域防災計画と高齢者保健福祉計画を策定

課題

各分野の地域計画において別子山村エリアをどう位置付けするか。

新居浜市の計画を基本的に適用する上で問題点の検討

効果

新居浜市の地域計画を適用することになるが、例えば、緑の基本計画等に当エリアを効果的に組み込むことによって、より広域的な実効性のある計画とする。